

<領域：こころとからだのしくみ>

発達と老化の理解

問題 69 乳幼児の標準的な心身の発達に関する次の記述のうち、適切なものを1つ  
選びなさい。

- 1 生後3か月頃、指を使って積み木がつかめるようになる。
- 2 生後6か月頃、つかまり立ちができるようになる。
- 3 1歳頃、喃語なんごが現れ始める。
- 4 2歳頃、二語文を話すようになる。
- 5 3歳頃、愛着(アタッチメント(attachment))が形成され始める。

問題 70 高齢者に対する次の見方のうち、エイジズム(ageism)に該当するものを1  
つ選びなさい。

- 1 心身機能の個人差が大きくなる。
- 2 視覚機能が低下する。
- 3 流動性知能が低下する。
- 4 認知機能が低下する。
- 5 頑固な性格になる。

問題 71 加齢に伴う身体機能の変化として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 周辺視野が広がる。
- 2 低周波の音から聞こえにくくなる。
- 3 味覚の感受性が低下する。
- 4 振動に敏感になる。
- 5 嗅覚が敏感になる。

問題 72 尿失禁に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 認知症(dementia)で尿を漏らすのを、腹圧性尿失禁という。
- 2 トイレまで我慢できずに尿を漏らすのを、切迫性尿失禁という。
- 3 重い物を持った時に尿を漏らすのを、混合性尿失禁という。
- 4 いろいろな原因が重なって尿を漏らすのを、いつりゅうせいにようしっきん 溢流性尿失禁という。
- 5 前立腺肥大症(prostatic hypertrophy)で尿を漏らすのを、機能性尿失禁という。

問題 73 Aさん(95歳, 女性, 要介護3)は, 介護老人福祉施設に入所して6か月になる。入所間もない頃は, 「買物に行きたい」「友達に会いに行きたい」と, いろいろ介護福祉職に要望したが, それらの要望には応えてもらえなかった。現在Aさんは, 認知機能障害はなく, 身体的にも大きな変化や異常は認められない。しかし, ほとんどの時間をベッドで過ごしていて, 「どこか行きたいところはないですか」と介護福祉職が聞いても, 「ない」と答えるだけである。

Aさんの現在の状態を説明するものとして, 最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 学習性無力感
- 2 反動形成
- 3 統合失調症(schizophrenia)の陰性症状
- 4 せん妄(delirium)
- 5 パーソナリティの変化

問題 74 高齢者の疾患と治療に関する次の記述のうち, 最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 複数の慢性疾患を持つことは, まれである。
- 2 服用する薬剤の種類は, 若年者より少ない。
- 3 服用する薬剤の種類が増えると, 薬の副作用は出にくくなる。
- 4 高血圧症(hypertension)の治療目標は, 若年者と同じにする。
- 5 薬剤の効果が強く出ることがある。

問題 75 高齢者の便秘に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 1日に1回、排便がない状態をいう。
- 2 病気が原因となることは、まれである。
- 3 腹筋の筋力低下は、原因となる。
- 4 薬剤が原因となることは、まれである。
- 5 下剤の服用を優先する。

問題 76 Bさん(68歳, 女性)は, 3か月前から, 自宅の階段を昇り降りするときに, 両膝の痛みが強くなってきた。整形外科を受診したところ, へんけいせいしつかんせつしょう変形性膝関節症 (knee osteoarthritis)と診断された。Bさんの身長は153 cm, 体重は75 kgである。

Bさんの日常生活の留意点として, 最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 歩行を控える。
- 2 正座で座る。
- 3 膝を冷やす。
- 4 体重を減らす。
- 5 つえ杖は使わない。